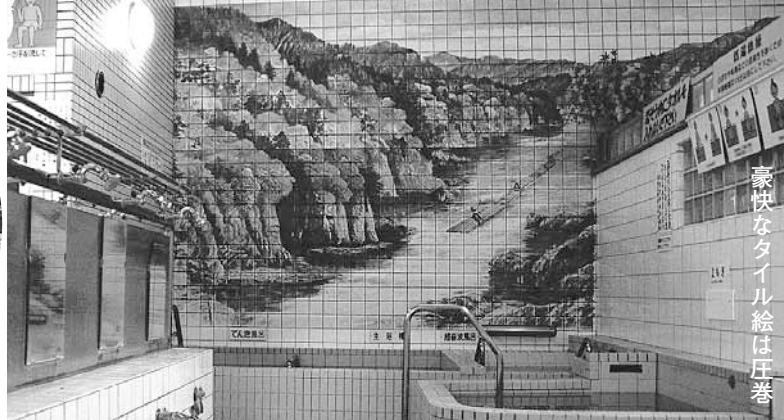


喜楽湯さん(南4西10)

2代目とともにお客さんを出迎える、3代目の山崎さん。「ラドン風呂は区内でうちのほかに数カ所しかありません。会社帰りにお立ち寄りください」と話してくれました。地下にあるサウナもこれからの季節にぴったりです。



豪快なタイル絵は圧巻



洗い場の奥にある個室がラドン風呂♪

健康入浴21

高齢者の介護予防、閉じこもり防止のための健康入浴体操やレクリエーションを行います。体を動かした後はお楽しみ入浴タイム。おおむね65歳以上の方が対象です。実施していない銭湯もありますので、各銭湯にお問い合わせください。



銭湯へ いらっしやい！

自然からの贈り物 ～ふれあい入浴～

月に一度、天然の入浴剤入りのお風呂が楽しめる「ふれあい入浴」。12月は「冬至」にちなみ、ゆず湯です。血行促進、美肌などの効果があるといわれています。実施日などは各銭湯にお問い合わせください。

神宮温泉さん(北3西29)

「これからますます寒くなる季節、ぜひご家族であったまっていってください」と話すのは、2代目の坂本さん。

改築後も大切に残された、男湯、女湯の壁一面を彩る「瀧八丁の筏流し」のタイル絵は一見の価値あります。



「札幌銭湯スタンプラリー」 開催中！

札幌市内の銭湯(11月1日現在61店舗)に入浴してスタンプを集めると、数に応じてすてきなプレゼントがもらえます！

ラリー帳は市内の銭湯のほか、区役所などでお渡ししています。全店制覇すれば、あなたも「湯名人」！



銭湯で 「ウォームシェア」

この冬の節電対策のため、札幌市では、みんなでひとつの部屋、場所に集まることでエネルギーを節約する「ウォームシェア」の取り組みを進めます。あたたかい銭湯に集まれば、エネルギーの節約だけでなく、地域のつながりもさらに深まります。みんなで銭湯に集まりましょう！



▲札幌市「ウォームシェア」のロゴ

大切にしたい、銭湯と私たちのまち。

懐かしさばかりが取り上げられがちな「銭湯」ですが、私はあくまでも未来への視線上でとらえています。衛生保持はもちろんのこと、健康、教育、地域のコミュニケーション、福祉など、銭湯には実に多彩な効用があります。

地域社会が形づくられていく過程で、自然にまちへ組み込まれた銭湯は、これからのまちづくりにも重要な意味を持つはずです。銭湯は、そのあたたかさ、人と人とのふれあいにともに、私たちが暮らすまちをもう一度見つめ直すきっかけを与えてくれるでしょう。



●塚田 敏信さん…まち文化研究所主宰、銭湯倶楽部代表。市内の私立大学で教壇に立つ傍ら、地域の歴史や文化に関する著作、イベントの企画などで活躍中。上の写真で塚田さんが手にしているのは、実際に銭湯で使われていた「営業中」を示す札です。

◆◆問い合わせ先◆◆

～「札幌銭湯スタンプラリー」に関すること～

札幌公衆浴場商業協同組合 大通西16

9時～17時(土、日、祝・休日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く)

☎611-9341 HP <http://www.kita-no-sento.com/satsuyoku/>

～健康入浴21、ふれあい入浴に関すること～

各銭湯(右ページ表参照)にお問い合わせください。